

一般社団法人山口県医師会平成30年度第3回理事会

平成30年5月10日(木) 午後7時5分～午後8時4分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、白澤・香田・中村・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 第143回日本医師会臨時代議員会における質問について

中国四国医師会連合担当県より標記代議員会への質問の提出依頼があった。今回提出された「かかりつけ医の定義」に関する件及び次回理事会までに提出された質問を合わせて次回理事会で協議することが決定した。

2 山口県医師会役員等立候補・推薦届の状況について

本会役員等の立候補締切が5月2日であったことから、立候補状況が報告された。全種別とも定数内であった。

3 山口県医師会代議員及び予備代議員について

郡市医師会長より、定款第16条並びに定款施行規則第5条の規定に基づく本会代議員及び予備代議員の選出がされ、選出状況の報告を行った。任期は平成30年5月1日から2年間。

4 第181回山口県医師会臨時代議員会における質問について

予告質問3件について協議を行った。

5 山口県小児救急医療電話相談事業について

夜間(19時～23時)において、小児の病気やケガに関する電話相談の委託を本会が県から受け、山口県小児科医会の選任する看護師及び小児科医が対応してきたが、県内で新たに人材を確保し、本事業に求められる資質を持つ相談員を継続的に養成していくことは極めて困難であるとの県小児科医会の見解を踏まえ、今後の対応について協議した。①平成31年度から県の委託を受けない。②県が本事業に関する会議等を開催する場合には担当役員が出席し、事業の精度管理への助言や情報共有等を行うことが決定した。

6 母体保護法認定研修機関の定期報告について

9医療機関の実績報告を審議し、引き続き認定することが決定した。

7 母体保護法による指定医師の申請について

山陽小野田市の山口労災病院より 1 名の母体保護法指定医師の申請があった。前所属先の福岡県においても指定医師であったことから、本会においても指定医師として承認することが決定した。

8 日本糖尿病学会中国四国地方会第 56 回総会・市民公開講座の名義後援依頼について

来る 10 月 26 日（金）・27 日（土）に下関市の「海峡メッセ下関」で開催される標記総会における「市民公開講座」の名義後援の依頼があり承認された。

人事事項

1 社保国保審査委員連絡委員の委嘱について

審査委員連絡委員会委員（社保）1 名の退任に伴い、神徳 済 医師が後任として承認された。

2 医療事故調査委員の委嘱について

人事異動による標記委員の退任に伴い、山口大学医学部の伊東克能 教授他 1 名の就任が承認された。

3 禁煙推進委員の委嘱について

人事異動による委員の退任に伴い、山陽小野田市保健センターの古谷直美 氏の就任が承認された。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会（4 月 19 日）

病院 1 件の事案について審議を行った。（林）

2 第 1 回地域医療計画委員会（4 月 19 日）

県医療政策課から第 7 次山口県保健医療計画、地域医療構想の推進、地域医療介護総合確保基金（医療分）等について説明があり、協議した。（弘山）

3 山口県体育協会第 1 回スポーツ医・科学サポート委員会（4 月 19 日）

平成 29 年度事業及び平成 30 年度推進体制について報告が行われた。引き続き、平成 30 年度の事業計画について審議した。（香田）

4 山口県精神科病院協会定期総会（4月20日）

来賓として出席し、祝辞を述べた。（河村）

5 佐賀県医師会館（メディカルセンタービル）落成記念内覧会・祝賀会（4月21日）

新会館内覧会、竣工祝賀会に出席した。平成28年9月着工、鉄筋コンクリート造りの地上4階建、建設事業費は約26億円（内、県医師会負担分20%：5.2億円）。（河村）

6 部落解放同盟山口県連合会第67回定期大会（4月22日）

来賓として出席した。（事務局長）

7 山口県立病院機構第24回評価委員会（4月24日）

平成30年度診療報酬改定により、山口県立総合医療センターにおける選定療養費が初診時では増額、再審時には新たに徴収が義務付けられたことから、標記機構の中期計画変更認可が必要となった。中期計画の変更認可は県議会での議決が必要であることから、持ち回り審議が行われた。（河村）

8 中国地方社会保険医療協議会総会（4月24日）

広島県内の保険医の登録の取消及び元保険医療機関への対応について協議した。

（河村）

9 中国地方社会保険医療協議会山口部会（4月25日）

医科では、新規4件（新規2、移転1件、交代1件）が承認された。（河村）

10 保険指導打合せ会（4月26日）

平成30年度の集団指導、個別指導等の実施方法等について、中国四国厚生局、県医療保険課と打合せを行い、併せて県厚政課と生活保護医療扶助における指導打合せを行った。集団指導については前年同様、県内3か所で実施することとした。（萬）

11 第8回ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」（4月26日）

武蔵野大学法学部の樋口範雄 特任教授による講演「終末期患者の医療について」及びケーススタディが行われた。ケーススタディでは、①終末期医療に関する課題、②医療事故調査制度の届け出の問題の2つの事例について参加者が7つのグループに分かれ、ワークショップ形式での議論の後、グループからの発表及び全体討議を行った。

（中村）

12 中国四国医師会連合常任委員会（会長会議）（4月28日）

日本医師会役員選挙の中国四国ブロック推薦の件、夜間看護体制特定日減算等について協議を行った。（河村）

13 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会（5月9日）

山口支部における平成30事業年度事業計画等について報告が行われた。（河村）

14 広報委員会（5月10日）

会報主要記事掲載予定（6～8月号）、新コーナー等、緑陰随筆（8月号）、平成30年度の広報事業のうち県民公開講座及び山口県フォトコンテストについて協議した。

（今村）

15 会員の入退会異動

入会49件、退会38件、異動49件。（5月1日現在会員数：1号1,280名、2号859名、3号433名、合計2,572名）

医師国保理事会—第2回—

1 組合会議員について

郡市医師会長より、規約第31条並びに選挙規程第2条の規定に基づく組合会議員が選出され、選出状況の報告を行った。任期は平成30年5月1日から2年間。（沖中）